



自衛隊千葉地方協力本部

自衛隊千葉地方協力本部 本部庁舎の新しい女性トイレが完成！



千葉地本本部長と勤務者

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は、3月30日（木）、地方協力本部庁舎の女性トイレの改修工事を終え女性職員に引き継いだ。

千葉地方協力本部の庁舎は、昭和55年3月に建設され約40年以上が経過。建設時から女性トイレは1か所（1個室）のみだったが、時代とともに女性職員数が増加し、近年はトイレ問題が生じていた。

今般、上級部隊や地方協力本部施設の維持に協力していただいている陸上自衛隊高射学校の協力を得て、女性活躍推進事業の一環として改修工事が行われ、これまでの1個室だけであったものが2個室に、また手洗い場も広く設計された。

令和4年2月下旬から約1か月にわたる改修工事も、3月29日に完成検査等を終えて地方協力本部側に引き渡され、3月30日には高橋本部長と女性職員による内覧を行い、女性職員に引き継がれたものである。

千葉地方協力本部は、これからも女性職員の更に活躍できるよう勤務環境の改善に努めるとともに、地方協力本部を訪れる募集対象者等が気持ちよく過ごしていただける庁舎整備に努めていきたいと考えている。



洗面台初使用



綺麗に施工された洗面台



ミニ制服を試着する参加者



南極の氷を体感する参加者



全般の状況

写真手前：南極の氷展示
写真左側：ロープワーク体験
写真右側：ミニ制服等試着

自衛隊千葉地方協力本部 キッズお仕事体験に協力

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は、4月2日（土）及び3日（日）、イオンモール柏において開催された「キッズお仕事体験」に協力し、自衛隊の広報を実施した。

本イベントは、株式会社アミカルが主催し、柏市教育委員会が後援して開催され、県内の小学生を対象とした職業体験に協力し、南極の氷の展示及び体験、ロープワークの体験、ミニ制服等の試着を実施したもので、2日間で476組のご家族に参加していただいた。

参加者の皆様には手指の消毒及びマスクの着用をお願いし、勤務員はさらにフェイスシールドを装着して、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して本イベントに臨んだ。

南極の氷の展示において、普段見慣れないものであるため実際に触ってもらおうとともに、南極地域観測協力行動の広報用DVDを放映し南極観測の仕事について広報した。また、ロープワークは馴染みのないものであつたらしく、縛着に四苦八苦していたが、うまくできた時の笑顔が印象的であった。ミニ制服等の試着において陸海空自衛隊の制服を用意し、参加者は好みの制服を試着して笑顔で記念撮影を実施していた。

参加者からは、「南極の氷初めて見て触ったけどサラサラしていた。」「ロープワークは難しかったけど固く縛ることが出来てびっくりした。」等の感想が寄せられた。

今回は、イオンモールに訪れる親子連れを自衛隊ファンに取り込むための絶好の機会であり、非常に効果のある広報となった。

千葉地方協力本部は、これからも各関係協力団体及び地域の皆様のご理解ご協力のもと、地域と一体となった募集広報活動を、関係部隊と連携しつつ部員一丸となって推進していく。

参加者の皆様には手指の消毒及びマスクの着用をお願いし、勤務員はさらにフェイスシールドを装着して、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期して本イベントに臨んだ。

南極の氷の展示において、普段見慣れないものであるため実際に触ってもらおうとともに、南極地域観測協力行動の広報用DVDを放映し南極観測の仕事について広報した。また、ロープワークは馴染みのないものであつたらしく、縛着に四苦八苦していたが、うまくできた時の笑顔が印象的であった。ミニ制服等の試着において陸海空自衛隊の制服を用意し、参加者は好みの制服を試着して笑顔で記念撮影を実施していた。

参加者からは、「南極の氷初めて見て触ったけどサラサラしていた。」「ロープワークは難しかったけど固く縛ることが出来てびっくりした。」等の感想が寄せられた。

自衛隊千葉地方協力本部（本部長 1等海佐 高橋秀典）は、4月2日（土）及び3日（日）、イオンモール柏において開催された「キッズお仕事体験」に協力し、自衛隊の広報を実施した。

本イベントは、株式会社アミカルが主催し、柏市教育委員会が後援して開催され、県内の小学生を対象とした職業体験に協力し、南極の氷の展示及び体験、ロープワークの体験、ミニ制服等の試着を実施したもので、2日間で476組のご家族に参加していただいた。



ロープワークに挑戦する参加者